

令和2年度生涯学習振興・社会教育関係職員等研修【学習プログラム研修】受講者振り返りアンケート集計

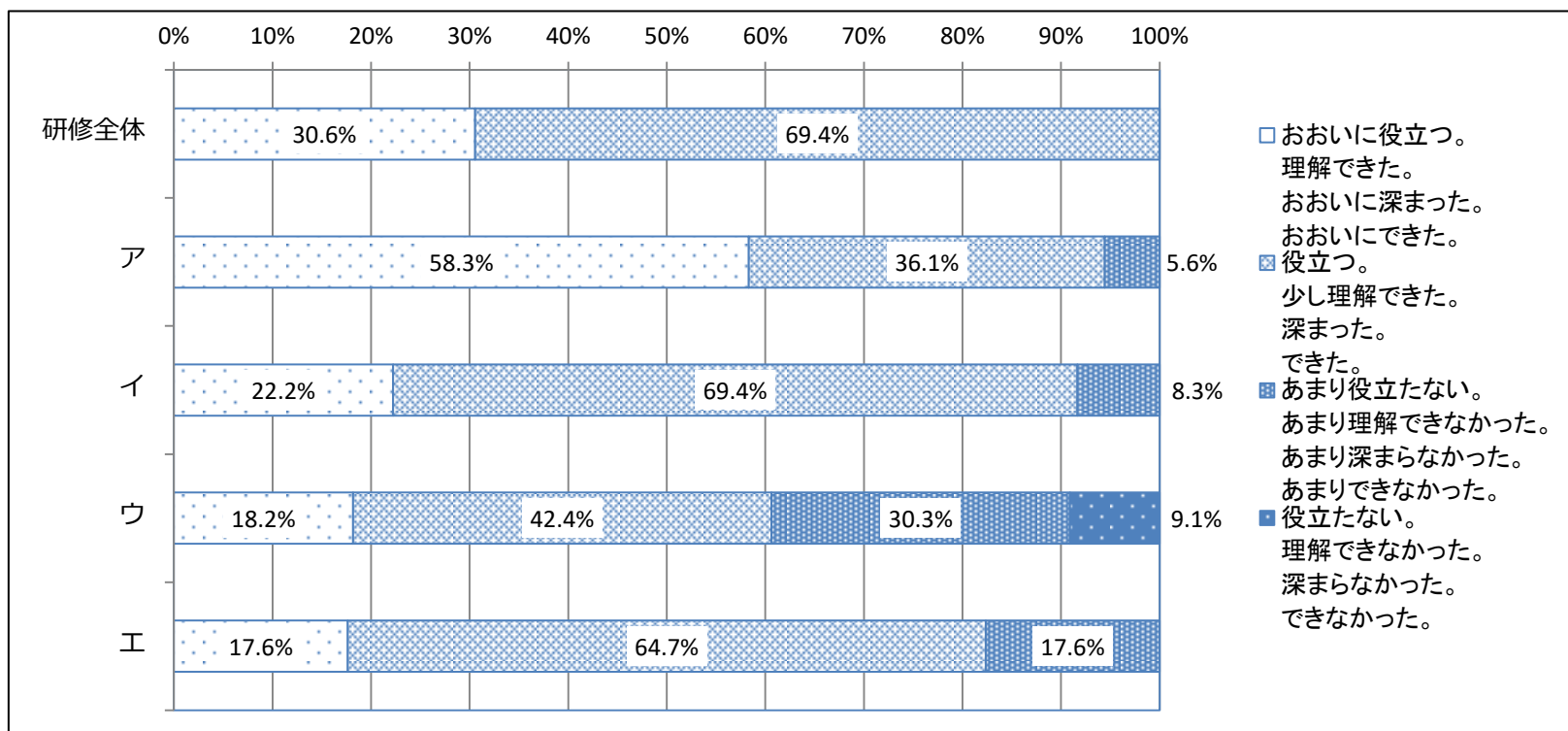
【質問内容】研修全体：今回の研修で学んだことは、明日からの仕事に役立つものになりましたか。

ア：講義「学習プログラム開発の理論と評価の手法」について、講義の内容は理解できましたか。

イ：演習「学習プログラム開発の実際Ⅰ」について、「シートA」「シートB」の作成を通して、学習プログラム開発の手法についての理解が深まりましたか。

ウ：演習「学習プログラム開発の実際Ⅱ」について、グループ協議による学習プログラムの相互評価を通して、それぞれの学習プログラムの良さや改善点を見つけることができましたか。

エ：総評「学習プログラムの企画・立案，評価，リデザイン」について、学習プログラムの企画・立案，評価，デザインに関する理解が深まりましたか。



【振り返りアンケートの記述内容から】

- 今後、学習プログラム作成していく際、今回の研修で学んだことをすぐに活用していこうと思います。
- 個人の要望，社会の要請をバランスよく組み合わせることで地域課題を整理し，その課題を解決するためのプログラムを開発することがわかりました。
- 学習プログラムを漠然と作成するのではなく，理論立てて考え文章化することで細かいところまで注意して作成することができました。
- 様々な市町の取組を知り，各プログラムを相互評価したことによって，自分が作成したプログラムの改善点を把握することができました。
- 山川先生の講義の中で「型にはまって型から出る」という言葉が特に印象的でした。これを実行するためには，まず「型」通りに学習プログラムを作成できる能力をつける必要があり，地域のことをよく知ることが大前提であると改めて感じました。